

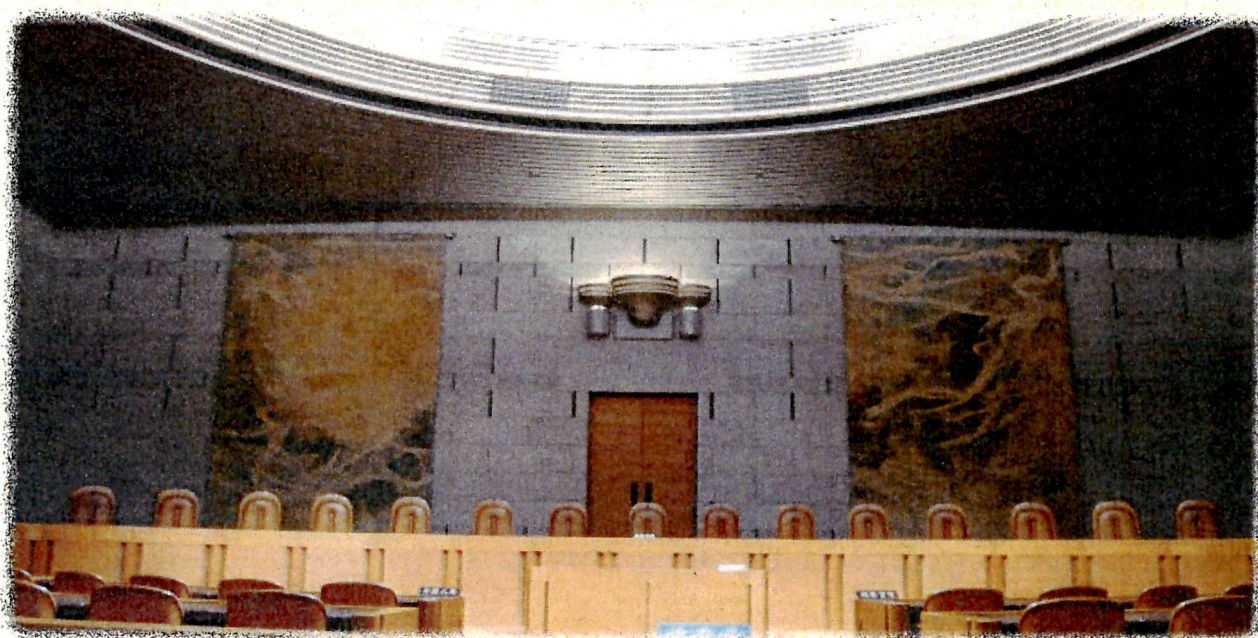
第 1798 号
令和4年9月15日

裁判所時報

発 行
最高裁判所
事務総局
(毎月1日・15日発行)

(目 次)

◎裁判例	1
(民事)	
●刑事収容施設及び被収容者等の処遇に関する法律98条の定める作業報奨金の支給を受ける 権利に対して強制執行をすることはできない (令和4年(許)第6号・令和4年8月16日 第三小法廷決定 棄却)	
◎記事	2
●人事異動(8月24日～9月2日)	
◎首席家庭裁判所調査官・次席家庭裁判所調査官一覧	3
◎首席書記官・次席書記官一覧	3



裁判例

(裁判長裁判官 渡邊恵理子 裁判官 宇賀克也
裁判官 林 道晴 裁判官 長嶺安政)

民事

◎ 刑事収容施設及び被収容者等の処遇に関する法律98条の定める作業報奨金の支給を受ける権利に対して強制執行をすることはできない

件名 債権差押命令申立て却下決定に対する執行抗告棄却決定に対する許可抗告事件

最高裁判所令和4年(許)第6号

令和4年8月16日 第三小法廷決定 棄却

抗告人 X
相手方 Y
原 審 広島高等裁判所

主 文

本件抗告を棄却する。
抗告費用は抗告人の負担とする。

理 由

抗告代理人の場悠紀、同的場裕之、同竹尾一敏の抗告理由について

1 刑事収容施設及び被収容者等の処遇に関する法律98条は、作業を行った受刑者に対する作業報奨金の支給について定めている。同条は、作業を奨励して受刑者の勤労意欲を高めるとともに受刑者の釈放後の当座の生活費等に充てる資金を確保すること等を通じて、受刑者の改善更生及び円滑な社会復帰に資することを目的とするものであると解されるところ、作業を行った受刑者以外の者が作業報奨金を受領したのでは、上記の目的を達することができないことは明らかである。そうすると、同条の定める作業報奨金の支給を受ける権利は、その性質上、他に譲渡することが許されず、強制執行の対象にもならないと解するのが相当である。したがって、上記権利に対して強制執行をすることはできないというべきである。このことは、受刑者の犯した罪の被害者が強制執行を申し立てた場合であっても異なるものではない。

2 以上によれば、上記権利に対する強制執行としてその差押えを求める抗告人の申立てを却下すべきものとした原審の判断は、結論において是認することができる。論旨は採用することができない。

よって、裁判官全員一致の意見で、主文のとおり決定する。

記事

◎人事異動

定年退官

千葉簡易裁判所判事

横尾 力

(8月24日)

千葉簡易裁判所判事

浜松簡易裁判所判事

渡辺 高

浜松簡易裁判所判事

大阪簡易裁判所判事

太田朝陽

(以上8月25日)

定年退官

東京高等裁判所判事

定塚 誠

依願退官

大阪高等裁判所判事

大西忠重

(以上8月26日)

定年退官

名古屋地方・家庭裁判所豊橋支部長

唐木浩之

(8月30日)

名古屋地方・家庭裁判所豊橋支部長

名古屋高等裁判所判事

田邊浩典

定年退官

高松高等裁判所判事

神山隆一

郡山簡易裁判所判事

鈴木雅人

依願退官

千葉家庭・地方裁判所判事

松本佳織

(以上8月31日)

東京高等裁判所判事

武笠圭志

東京地方裁判所判事補

高橋あゆみ

東京地方裁判所判事

東京高等裁判所判事

堂菌幹一郎

高松高等裁判所判事

神戸地方裁判所判事

阿多麻子

神戸地方裁判所判事

大阪高等裁判所判事

龍見 昇

札幌家庭・地方裁判所判事補

千葉地方・家庭裁判所松戸支部判事補

辻本千明

岐阜地方・家庭裁判所判事補

福岡地方・家庭裁判所小倉支部判事補

上田千愛

郡山簡易裁判所判事

棚倉簡易裁判所判事

田山三夫

棚倉簡易裁判所判事

酒田簡易裁判所判事兼鶴岡簡易裁判所

判事

三好浩治

(以上9月1日)

仙台高等裁判所長官

大阪家庭裁判所長

森 純子

大阪家庭裁判所長

神戸地方裁判所長

西川知一郎

神戸地方裁判所長

裁判所職員総合研修所長

遠藤邦彦

裁判所職員総合研修所長

宇都宮地方・家庭裁判所長

後藤 健

宇都宮地方・家庭裁判所長

事務総局家庭局長

手嶋あさみ

事務総局家庭局長

東京地方裁判所判事

馬渡直史

東京地方裁判所判事

東京高等裁判所判事

坂本三郎

定年退官

大阪高等裁判所判事

善元貞彦

(以上9月2日)

首席家庭裁判所調査官・次席家庭裁判所調査官

令和4年9月1日現在

裁判所	首席・次席調査官	裁判所	首席・次席調査官	裁判所	首席・次席調査官	裁判所	首席・次席調査官
東京家庭	首席 西川 裕巳 次席 齋藤 由樹 " 古館 明己 " 寛樹 貴子 横浜家庭 首席 木村 直樹 次席 大淵 さゆり " 平田 輝美 さいたま家庭 首席 山崎 明郎 次席 土屋 奈緒美 千葉家庭 首席 大槻 真人 次席 小澤 弘樹 " 大島 昌宏 水戸家庭 首席 中儀 英敏 宇都宮家庭 首席 田中 一男 前橋家庭 首席 立岡 佳子 静岡家庭 首席 山本 敏史 " 武田 幸一 甲府家庭 首席 椎野 肇 長野家庭 首席 川合 智久 新潟家庭 首席 粉川 聡子 " 佐藤 和英 " 千葉 美樹 " 佐藤 直仁 " 大矢 直仁 " 宮崎 聡樹 " 本間 智樹 " 酒井 佳子	大阪家庭	首席 原田 宜子 次席 中儀 香織 " 亀井 博之 " 扇 一雄 京都家庭 首席 高橋 隆治 次席 加藤 光久 " 中島 栄治 " 中城 正義 神戸家庭 首席 松井 靖文 次席 小川 元 " 橋本 恭子 奈良家庭 首席 柏原 啓志 次席 松本 八千代 大津家庭 首席 星野 明彦 和歌山家庭 首席 川村 尚美 " 中島 英子 名古屋家庭 首席 松田 圭介 次席 永井 政樹 " 石倉 慎太郎 " 倉崎 俊和 津家庭 首席 五百木 亜紀代 岐阜家庭 首席 浦川 忠久 次席 仲 稔治 福井家庭 首席 池田 税 " 大野 恵美 金沢家庭 首席 本多 洋史 " 仁瓶 正人 富山家庭 首席 大下 吉克 " 財前 幸満 " 横島 琢郎 " 健一郎	広島家庭	首席 梅澤 美紀 次席 前田 勉 山口家庭 首席 高原 正好 次席 佐藤 努 岡山家庭 首席 竹永 泰雄 次席 吉田 央 " 山口 賢二 " 近藤 隆夫 鳥取家庭 首席 川村 隆 次席 田島 朋子 松江家庭 首席 田島 茂雄 次席 水野 幸枝 福岡家庭 首席 佐藤 彩 佐賀家庭 首席 及川 裕康 長崎家庭 首席 佐々木 昭広 大分家庭 首席 山田 英治 熊本家庭 首席 柿澤 俊子 鹿児島家庭 首席 高山 勉 宮崎家庭 首席 後藤 伸一郎 那覇家庭 首席 佐藤 美貴 " 松井 由紀子 " 宮田 和佳 " 高木 美緒 " 堤 久世 " 高木 章雄 " 佐々木 律子 " 吉田 浩美 " 浅原 健 " 川村 哲 " 前川 弘行 " 有留 茂巳 " 鎌田 耕一 " 高井 匡民 " 向松 民子	仙台家庭	首席 小澤 久美子 次席 古屋 友紀子 福島家庭 首席 財前 初美 " 平塚 恵 " 佐々木 恭子 山形家庭 首席 安原 香里 盛岡家庭 首席 中里 茂 秋田家庭 首席 安積 潤 盛岡家庭 首席 田島 祐亮 秋田家庭 首席 坂本 利恵子 青森家庭 首席 土屋 顕誠 " 小野 誠 " 松山 富晴 " 原田 紀子 札幌家庭 首席 千村 隆子 函館家庭 首席 越後 範子 旭川家庭 首席 延味 武彦 釧路家庭 首席 佐藤 真之人 " 谷村 和人 " 河西 滋浩 " 干場 雅浩 " 中田 潔 " 松下 美加子 高松家庭 首席 小野 理恵子 徳島家庭 首席 猪股 正光 高知家庭 首席 後藤 花絵 " 村上 恵子 " 千葉 幸史 " 福島 達夫 " 森村 宜子 " 森川 直樹 " 日野 永子 " 服部 元喜

首 席 書 記 官 ・ 次 席 書 記 官

令和4年9月1日現在

裁判所		首席・次席書記官		裁判所		首席・次席書記官		裁判所		首席・次席書記官		裁判所		首席・次席書記官	
最 高	大 法 院	佐藤 信哉	英明 司馬史文香	簡 易	次 席	水口 輝昭	米満 優子	千 葉 地 方	家 庭	事 席	松本 浩昭	山澤 美穂	前 橋 地 方	民 事	青木 有子
		寺尾 政司	陽史 文香		席 年 席	有馬 憲一	席 少 次 席		富永 悦史	事 席	松本 浩昭	山澤 美穂		民 事	脇 元彦
東 京 高 等	民 事 次 席	關澤 直人	井上 由里	横 浜 地 方	民 事 次 席	橋本 聡	砂川 麻紀	水 戸 地 方	家 庭	民 事 次 席	富永 悦史	関根 悦史	静 岡 地 方	民 事 次 席	高瀬 美喜
		横川 淳子	和也 幸大		民 事 次 席	坂野 喜隆	安川 禎明			星野 彰彦	民 事 次 席	高瀬 美喜		関根 悦史	民 事 次 席
知 的 財 産 高 等	刑 事 次 席	横山 真幸	澤井 和也	家 庭	民 事 次 席	安川 禎明	英記 雅彦	宇 都 宮 地 方	家 庭	民 事 次 席	北條 法之	彰彦 志彦	新 潟 地 方	民 事 次 席	萩原 英子
		御厨 大	和也 幸大		民 事 次 席	安川 禎明	英記 雅彦			星野 彰彦	民 事 次 席	北條 法之		彰彦 志彦	民 事 次 席
東 京 地 方	民 事 次 席	坂本 正則	忠人 弥中典浩	さいたま地方	民 事 次 席	菊地 雅彦	和美 純一	家 庭	家 庭	民 事 次 席	則幸 容子	史木 範通	家 庭	民 事 次 席	赤坂 明
		火ノ川 直一	泰典 浩一		民 事 次 席	菊地 雅彦	和美 純一			則幸 容子	史木 範通	民 事 次 席		赤坂 明	
家 庭	民 事 次 席	鹿野 渡辺	小林 泰典	家 庭	民 事 次 席	島田 忠司	美徳 純子	家 庭	家 庭	民 事 次 席	戎 加茂	岸 英範	家 庭	民 事 次 席	林 秀典
		小渡 大武	順一 恵		民 事 次 席	島田 忠司	美徳 純子			戎 加茂	岸 英範	民 事 次 席		林 秀典	
家 庭	民 事 次 席	佐藤 佳恵	愛香 美江	さいたま地方	民 事 次 席	村松 美徳	陽修 雅弘	家 庭	家 庭	民 事 次 席	恭通 志彦	勝彦 円豊	家 庭	民 事 次 席	小前 直樹
		花岡 愛香	美江 子吾		民 事 次 席	村松 美徳	陽修 雅弘			恭通 志彦	勝彦 円豊	民 事 次 席		小前 直樹	
家 庭	民 事 次 席	岡田 綾子	省吾 幸和	さいたま地方	民 事 次 席	藤村 彰雅	康久 弘三	家 庭	家 庭	民 事 次 席	浩志 勝彦	敏子 輝彦	家 庭	民 事 次 席	須坂 陽一
		中岡 綾子	省吾 幸和		民 事 次 席	藤村 彰雅	康久 弘三			浩志 勝彦	敏子 輝彦	民 事 次 席		須坂 陽一	
家 庭	民 事 次 席	保科 沢馬	渡正 礼	さいたま地方	民 事 次 席	山宮 大熊	井田 本川	家 庭	家 庭	民 事 次 席	敏子 輝彦	裕明 一郎	家 庭	民 事 次 席	木口 豊
		藤 渡 椿	安藤 慎一		民 事 次 席	山宮 大熊	井田 本川			敏子 輝彦	裕明 一郎	民 事 次 席		木口 豊	

首 席 書 記 官 ・ 次 席 書 記 官										令和4年9月1日現在	
裁判所	首席・次席書記官			裁判所	首席・次席書記官			裁判所	首席・次席書記官		
大阪高等	民事	梅村哲也	家庭	家事	廣田幸紀	家庭	刑事	下道禎哉	秋田地方	民事	菅原研二
	次席	草部康司	家事	村田泰志	次席		杉光治	刑事		小坂吉行	
	席	宮本光浩	次席	荒川正光	席		(兼)二宮啓	民事		金子澤洋	
	席	(兼)和田健司	少	海住孝幸	席		泉秀樹	次席		蒔苗聖知	
	席	藤本昌照	席	後藤聡子	席		堀士郎	席		渡邊健彦	
大阪地方	民事	吉田隆樹	家庭	家事	武藤和夫	簡易	民事	宮ノ原弘	札幌高等	民事	早坂弘喜
	次席	小山亨子	家庭	山口一伸	次席		福田興児	刑事		堤秀壽	
	席	和田弘樹	家庭	山田学	席		市村康幸	次席		宮本隆雄	
	席	玉田裕昭	家庭	古田多佳子	席		森山頼圭	次席		本間法文	
	席	福岡利彦	家庭	小笠原晶	席		上野尚久	次席		北川洋一	
家庭	刑事	井上浩	福井地方	家事	前川琢磨	家庭	刑事	平井喜幸	札幌地方	民事	富澤めぐみ
	次席	川上雅之		家事	後藤一章		次席	谷内宏哉		刑事	(兼)山本清史
	席	大井善子		家事	長江淳昭		次席	長島宏武		次席	柴桐芳樹
	席	大井健二		家事	大場淑江		次席	摩尼勝憲		次席	(兼)山本清史
	席	本田智明		家事	竹澤茂樹		次席	川崎道治		次席	栗生祥代
簡易	少	吉田義一	富山地方	家事	鈴木麻理	家庭	少	澤井橋幸	家庭	少	黒畑享三
	次席	前宅秀明		家事	笠野明彦		次席	三井弘之		次席	(兼)赤妻伸子
	席	三嶋泰彦		家事	大林克典		次席	田中彰一		次席	山本清史
	席	濱口敦子		家事	岡田一郎		次席	横山隆一郎		次席	高橋直希
	席	万里川敦子		家事	橋安樹子		次席	山崎浩文		次席	駒込雄賢
神戸地方	家事	柴垣容信	広島地方	家事	青木昌志	家庭	家事	矢神清朗	旭川地方	家事	中川悠紀
	次席	荒谷幸男		家事	本兼裕樹		次席	上川隆二		次席	山田和彦
	席	大串由一		家事	奥田裕樹		次席	前田正志		次席	久保政和
	席	田加瀬大介		家事	木口素光		次席	堀内英宏		次席	神河端也
	席	荒木祐司		家事	古川淳一		次席	内馬一博		次席	吉成圭智
家庭	家事	佐藤徹和	山口地方	家事	片平修之	家庭	家事	中井靖夫	高松高等	民事	都築浩一
	次席	藤澤佳子		家事	兒玉徹充		次席	岩切宜隆		次席	平野佳幸
	席	熊野剛次		家事	矢原健司		次席	親川光紀		次席	村瀬雅彦
	席	橋本徹		家事	岡大範男		次席	石川間章		次席	藤宮英範
	席	西村圭		家事	宮迫教行		次席	向吉修		次席	水関正裕
奈良地方	民事	小西嘉彦	岡山地方	家事	星島美喜	家庭	民事	細井秀俊	高松地方	民事	中原真哉
	次席	室谷正道		家事	藤村修三		次席	川井正裕		次席	阪上俊雄
	席	山中規治		家事	松嶋修子		次席	野中裕靖		次席	藤井哲吾
	席	野中慎司		家事	山本賢治		次席	鈴木健彦		次席	高石祥一
	席	松小隆治		家事	清水章浩		次席	富田真生		次席	高名越弘志
大津地方	家事	石居友紀	鳥取地方	家事	古賀元成	家庭	家事	赤間玲子	高知地方	民事	藤田武弘
	次席	原田泰典		家事	坂梨竜全		次席	菅沢安治		次席	山森明基
	席	(兼)永井倫夫		家事	(兼)尾知己		次席	山口千徳		次席	近吉雅奈
	席	橋本淳二		家事	梶原陽朗		次席	菅原徳靖		次席	石川公寛
	席	(兼)永井年典		家事	後藤順己		次席	岩田正樹		次席	村岡恵子
名古屋高等	民事	谷口哲文	福岡地方	家事	(兼)松尾知文	家庭	民事	高山繁正	山形地方	民事	玉井義典
	次席	柴田一穂		家事	北原賢次		次席	高野洋一		次席	植松昌典
	席	朱宮志穂		家事	吉里辰哉		次席	菅野直基		次席	宮本
	席	(兼)沖本聡子		家事	(兼)大島浩司		次席	後藤宗樹		次席	
	席	神谷雄平		家事			次席			次席	

令和5年度概算要求(修習給付金積算×マ)

【修習給付金】

基本給付

(単位:千円)

3 住居給付	人数 (A)	給付額 (B)		給付人数 (C)	期間(月) (D)	給付額合計 (E)=(B)×(C) ×(D)	総合計
1年次生(第77期)	1,800	135		1,800	1.0	243,000	243,000
2年次生(第76期)	1,458	135		1,458	8.7	1,712,421	1,712,421
合 計							1,955,421

住居給付

(単位:千円)

修習期		人数 (A)	給付額 (B)	比率 (C)	給付人数 (D)=(A)×(C)	期間(月) (E)	給付額合計 (F)=(B)×(D) ×(E)	総合計
1年次生 (第77期)	導入	1,800	35	16%	288	0	0	0
	導入終了			60%	1,080	0	0	
	分野別			67%	1,206	0	0	
2年次生 (第76期)	分野別	1,458	35	69%	1,006	6	211,260	289,514
	A班集体中			50%	729	1.5	38,273	
	B班集体中			34%	496	1.5	26,040	
	考試中～ 修習終了			39%	569	0.7	13,941	
合 計	合 計							289,514

4 移転給付

移転給付

(単位:千円)

修習期	修習期	人数 (A)	給付額 (B)	比率 (C)	給付人数 (D)	回数 (E)	給付額合計 (F)=(B)×(D) ×(E)	総合計
1年次生 (第77期)	導入	1,800	93	48%	864	0	0	0
	分野別		96	72%	1,296	0	0	
2年次生 (第76期)		1,458						148,944
	集合 A班	732	85	68%	498	1	42,330	
	選択型 A班	732	85	65%	476	1	40,460	
	集合 B班	726	97	94%	682	1	66,154	
合 計	合 計							148,944

総計

2,393,879

令和5年度概算要求(修習給付金メモ補足説明)

(補足説明)

1 修習生人数

- 1年次生 1,800人(直近3か年平均人数+新制度で合格する予定者数)
2年次生 1,458人(直近3か年平均人数)

2 基本給付の期間

- 1年次生 1.0か月(77期3月中旬～4月中旬)
2年次生 8.7か月(76期3/27～12下旬)

3 住居給付

(1) 給付比率

1年次生の積算

- 導入 71期実績支給率14.5%と72期実績支給率17.4%の平均値16% (15.95%)
導入終了 71期実績支給率58.7%と72期実績支給率61.2%の平均値60% (59.95%)
分野別 71期実績支給率65.1%と72期実績支給率68.1%の平均値67% (66.60%)

2年次生の積算

- 分野別 71期実績支給率67.9%と72期実績支給率69.1%の平均値69% (68.5%)
A班集合中 71期実績支給率48.9%と72期実績支給率50.6%の平均値50% (49.75%)
B班集合中 71期実績支給率39.4%と72期実績支給率29.5%の平均値35% (34.50%)
考試終了後 71期実績支給率39.2%と72期実績支給率38.9%の平均値39% (39.05%)

(2) 期間(住居給付は1か月遅れて支給)

- 1年次生(導入, 導入終了, 分野別) 0.0か月
2年次生(集合以外, A班集合中, B班集合中, 考試) 9.7か月(76期2/27～12中旬)

4 移転給付

(1) 人数(2年次生)

- 集合A班人数 732人(73期A班実人数739人を73期全体実人数1,473人で割り、
2年次生要求人数1,458人を掛けて割り戻した人数)
集合B班人数 726人(2年次生要求人数1,458人から732人を除した人数)

(2) 給付金単価

1年次生の積算

- 導入 71期平均支給額92,895円と72期平均支給額92,370円の平均値93,000円(92,633円)
分野別 71期平均支給額95,991円と72期平均支給額95,415円の平均値96,000円(95,703円)

2年次生の比率(71期のA班・B班の実績比率を使用)

- 集合(A班) 71期平均支給額85,888円と72期平均支給額83,248円の平均値85,000円(84,568P)
選択型(A班) 71期平均支給額85,970円と72期平均支給額84,281円の平均値85,000円(85,126P)
集合(B班) 71期平均支給額96,934円と72期平均支給額97,205円の平均値97,000円(97,070P)

(3) 給付比率

1年次生の積算

- 導入 71期実績支給率47.2%と72期実績支給率48.6%の平均値48% (47.9%)
分野別 71期実績支給率72.4%と72期実績支給率72.0%の平均値72% (72.2%)

2年次生の比率(71期のA班・B班の実績比率を使用)

- 集合(A班) 71期実績支給率66.3%と72期実績支給率69.3%の平均値68% (67.8%)
選択型(A班) 71期実績支給率64.3%と72期実績支給率66.3%の平均値65% (65.3%)
集合(B班) 71期実績支給率97.9%と72期実績支給率89.6%の平均値94% (93.75%)